



申2号

「新型車両投入に伴うワンマン運転実施について」 に関する説明申し入れ その②

3, ワンマン運転に必要な設備の整備について明らかにすること。

組合	会社
ワンマンに必要な乗務員室に整備されているものは？	ワンマンスイッチ、車載モニター、運転士用マイク、自動放送装置、行先表示機など
お客さまが分かるような避難はしごは？	1編成に2台設置していく考えである。
停止位置目標に関しての整備計画は？またいつまでに設置していくのか？	宇都宮線については調査中。日光線は全駅整備していく。時期についてはダイヤ改正までに設置していく。
今回の施策に対して職場のワンマンプロジェクトの活用についてどうしていくのか？	現場の課題出しなどに関して意見をいただいているので、社員の声をフル活用していきたい。

4, 新車投入開始日および教育訓練のスケジュールを明らかにすること。

組合	会社
運転訓練、車両に関する訓練など具体的な場所や期間など明らかにすること。	運転訓練は宇都宮線。車両留置箇所もあるので車両訓練については宇都宮運転所構内、小山車両センター構内を考えている。期間は10月～2月末までには訓練を終えたい。
基本動作などに関して変更等はあるのか？	烏山線がワンマンで実施している。そこを参考にしながら運転士標準集に載っている最低限のものを実施していく。
停止位置不良時の取扱いは？	基本的にはエンド交換して修正となる。ホーム外れた場合だが、ホーム検知はあるが、ホームドアスイッチを扱う際にホーム確認などソフト面を徹底してもらいたい。
併結・分割の想定している場所は？	宇都宮駅、宇都宮運転所構内、小山車両センター構内。
併結・分割の訓練する場所は？	基本的には宇都宮駅構内か小山車両センターになる。
車いすや目の不自由なお客さまのご案内時に関して運転士に対して伝えていくのか？	支社内において運転士に伝えるか、他にも取り扱いが出来るかも含めて検討中である。
列車の遅れが発生し、接続などを考えて運転士がやる作業は発生するのか？	現時点でそこまで想定していなかったなので、今後意見を聞きながら課題克服していきたい。
事業便についてはどのようになるのか？	今後、支社内で調整し検討していきたい。
提案では宇都宮運転所、小金井運転区、大宮運転区となっているが対象は全乗務員か？	全乗務員が理想的ではある。小金井運転区については、回送など乗務する事も想定して運転訓練を行う予定である。

ワンマン運転は安全性の確保が前提だ！！